

令和8年度 三重県脱炭素経営支援事業について

～脱炭素経営に取り組む中小企業等への支援～

三重県環境生活部環境共生局地球温暖化対策課

これまでの脱炭素経営支援

R3～R7

伴走型の個別支援



- 脱炭素経営のロールモデルをつくることが目的
- アドバイザーを派遣し、温室効果ガス排出量の現状把握や削減目標の設定支援などを実施
- 令和7年度までの取組実績：16社(中小企業向けSBT取得9社)
※対象は、SBT認定基準に準じた中長期の削減目標を設定し、脱炭素経営に取り組みたい県内中小企業等

次のフェーズへ

令和8年度の脱炭素経営支援

支援内容を
拡充

R8

カフェテリア方式の支援

意識醸成

現状把握

削減目標設定

削減行動

各企業の段階に応じた支援

- 「知る」「測る」「減らす」の3つのステップに分けて支援

※対象は、脱炭素経営に取り組みたい県内中小企業等

STEP.1

知る

脱炭素経営の
啓発・相談

STEP.2

測る

CO₂の
「みえ」る化
トライアル

STEP.3

減らす

削減取組実行支援カリキュラム
(スクール形式)

削減取組を行う企業へのインセン
ティブ(金利優遇)を付与

令和8年度の脱炭素経営支援（STEP.1）

STEP.1 知る

脱炭素経営の啓発・相談

【内容】

脱炭素経営に向けた意識啓発や相談窓口の設置

① 脱炭素経営セミナー

これから始めたい方に

② 相談窓口の設置

個別に相談したい方に

③ パンフレットの作成

情報収集したい方に

ー 脱炭素経営に関する支援制度をとりまとめ

令和8年度脱炭素経営支援事業運営事務局
株式会社フォーバル

令和8年度の脱炭素経営支援（STEP.2）

STEP.2 測る

CO₂の「みえ」る化トライアル

【内容】

自社のCO₂排出量の「見える化」の支援

① CO₂排出量管理システム^{※1}の利用提供

企業担当者の方に

※1 令和8年度は、株式会社アップルツリー（株式会社フォーバルの連結子会社）の「CN note」を提供します。

② コンサルティングの利用提供

企業担当者の確保が難しい場合に

令和8年度の脱炭素経営支援（STEP.3）

STEP.3 減らす

削減取組実行支援カリキュラム（スクール形式）

削減取組を行う企業へのインセンティブ
（金利優遇）を付与

【内容】

削減取組の実行支援とインセンティブの付与

① 脱炭素経営スクール

削減取組を行おうとする企業に

- － SBT、創エネ、省エネ、クレジットなど様々な取組毎に専門家のアドバイスを通じた実行支援

② SLL（サステナビリティ・リンク・ローン）活用促進制度

削減取組を行う企業に

- － 事前に設定した目標数値の達成により融資金利が優遇されるSLLに係る事務や費用の負担を軽減することにより、事業者（借入人）がSLLを利用しやすくなる仕組み ※令和8年度は、当該制度を構築する段階

令和8年度の脱炭素経営支援

支援実施時期・支援企業数

STEP.1 知る	募集時期	実施時期	支援者数
① 脱炭素経営セミナー	9月7日～10月1日	10月2日	会場 100名 オンライン 100名
② 相談窓口の設置 ※問合せ・相談フォームで受付	9月7日～1月15日	9月7日～1月15日	—
③ パンフレットの作成	—	10月頃	—
STEP.2 測る	募集時期	利用時期	支援企業数
① CO ₂ 排出量管理システムの利用提供	【1次募集(先行受付)※】 9月7日～10月1日 【2次募集】 10月2日～10月31日	令和9年3月15日まで (上記の日までの利用料 無料)	最大45社 (内訳) ① 35社程度 ② 10社程度
② コンサルティングの利用提供			

※STEP.1 脱炭素経営セミナーへの参加申込者を対象に、先行受付(上限20社)を行います。

STEP.3 減らす	募集時期	実施時期	支援者数
① 脱炭素経営スクール	12月・1月頃	1月・2月頃	80名程度 (各講座の累計)
② SLL活用促進制度	令和8年度は、当該制度を構築する段階 (SLLフレームワークの第三者評価の取得、参加金融機関の募集)		

ご覧いただきありがとうございます。 本支援事業に、ぜひご応募ください。

このような県内中小企業等のみなさまへ

脱炭素経営に取り組んでみたい

脱炭素経営に既に取り組んでいる

何から手を付ければいいのか
わからない

取引先や海外市場からの要請が
強まっている

人材もノウハウも足りない

融資金利の優遇を受けたい

環境取組のPRを強化したい

新たな取引先や若手人材の獲得等
に繋げたい